

Sakura Citizen Collaboration Team News No.7

——市民協働チーム——



第8回協働推進チームミーティングを1月29日に、第9回を2月25日に開催しました。

今回はメンバーの仕事内容の紹介とグループによる今後の活動内容について話し合いました。

第8回 1月29日

アイスブレイク



総合政策課の風見さんのアイスブレイクでは、2つのグループに分かれて、他のメンバーの意外な一面を知ることができました。

メンバーが自分の仕事を紹介する「自分の仕事を知ってもらう」の担当は、総務課危機管理係の宗形さんでした。防災、消防を担当し、災害発生時に地域住民同士で助け合う自主防災組織自分を守る「自助」、互いに助ける「共助」の話が印象的でした。ハザードマップには、災害時に必要なことが網羅されているので、家に常備しておくといのことです。

災害時に自分の所属課がやるべきことの確認をするグループワークをしました。改めて自分が災害時にどのような行動をすればよいのか、確認するいい機会でした。

心がけの復唱



今回の司会・ファシリテーターは総合政策課の森さんと水道課の金田さんです。

「自分の仕事を知ってもらう」



分科会

グループに分かれ、それぞれ活動内容を話し合いました。中には外に出て活動しているグループもありました。

フットゴルフワールドカップが国内で初めてさくら市で開催されます。推進チームで、フットゴルフによる地域活性化にも取り組みます。

第9回 2月25日

アイスブレイク



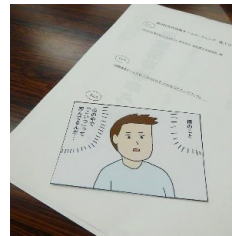
建設課小堀さんが4コマ漫画を使ったアイスブレイクをしてくれました。

4コマ漫画の1コマをそれぞれ1人1枚ずつ配り、同じ漫画を持っている人を探します。お互いが何のコマを持っているか話し合い、完成させました。

心がけの復唱



今回の司会・ファシリテーターは総合政策課岡田さんと福祉課岡本さんです。



分科会

分科会では、どのような市民協働活動を行いたいのか、方向性が同じメンバーで話し合いました。

やりたい活動によって、その場で話し合ったり、外へ出てイメージをつかみに行ったりするグループがありました。

具体的に何を行っていくか、どのような市民と協力しながら行っていくかなど、意見を出し合いました。

市民協働には課題がたくさんあり、何を目的に市民協働を行っていくのか考えていくことが大切だと思いました。

引き続きグループ内で意見を出し合って、活動内容を決めていきます！

「自分の仕事を知ってもらおう」



福祉課岡本さんが社会福祉系の仕事の内容を説明してくれました。

普段、職員がどのような仕事を主にしているのかがよく分かり、とてもいい時間になりました。若手職員が、それぞれの仕事を知ることによって、横の連携がよりしやすくなります。

中にはあまり聞かない、びっくりするような仕事もあり、公務員の仕事の幅は広いなど改めて思いました。

next time
次回

グループごとに中間発表を行います。

【問】 総合政策課市民活躍推進係